

(報道発表資料)

2020年10月21日

大須商店街連盟

西日本電信電話株式会社 東海事業本部

大須商店街をフィールドとした新たな賑わい創出に向けた実証実験 ～一人ひとりに寄り添ったレコメンド情報の提供による商店街全体の活性化を実現～

大須商店街連盟（所在地：名古屋市中区、会長：堀田 聖司）および西日本電信電話株式会社 東海事業本部（所在地：名古屋市中区、取締役東海事業本部長：安部 真弘、以下、NTT 西日本）は、LINKSPARK NAGOYA^{※1}を活用した共創活動を推進しており、ニューノーマル時代における新たな賑わい創出をめざし、大須商店街にて実証事業を実施いたします。

※1 LINKSPARK NAGOYA は2020年10月6日にNTT 西日本が開設した、主に東海エリアの企業・自治体のデジタルトランスフォーメーション推進をサポートする共創拠点です。(LINKSPARK 公式ホームページ <https://linkspark.jp/>)

1. 背景

商店街は、日常の買い物は勿論のこと、イベントや伝統行事の開催などを通じて住民同士の交流を促し、賑わい創出の場として地域の活性化に大きく貢献してきました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大により、人々が外出や他人との交流を制限せざるを得ない状況下では、お客さま一人ひとりにとって楽しく快適な街歩き環境の実現が求められています。

大須商店街は名古屋市中区に位置し、約1,200もの店舗を有する名古屋を代表する商店街です。伝統と新しさが混在し「ごった煮」と呼ばれる大須商店街においてもまさに先述の課題に直面しており、デジタル技術やスマートフォンの活用による商店街の活性化に向けた検討を進めていました。

そこで、大須商店街連盟とNTT 西日本は、多様な目的をもって商店街に訪れるお客さま一人ひとりに寄り添ったレコメンド情報の提供による、お客さまの回遊促進と街の新たな賑わいの創出をめざし、大須商店街をフィールドとした実証実験を行うに至りました。

2. 実証内容

・期間：2020年10月21日（水）～2021年1月14日（木）

・場所：大須商店街

・実験内容：

●来街者向け機能

個人の属性^{※2}・時間・位置等のデータを活用したレコメンドシステムによる回遊促進

●店舗向け機能

属性^{※2}・時間・位置でターゲットを限定したダイレクトプロモーションによる集客の効率化

※2 属性とは、来街の目的、同行者情報（ひとりで、友達と、等）を指します。



※画面はイメージです

3. 実証における両社の役割

大須商店街連盟：

- ・実証フィールドの提供
- ・店舗情報の収集・提供

NTT 西日本：

- ・デジタル技術を活用したソリューション・ノウハウの提供及び、パートナー企業^{※3}との連携による実証実験の推進

※3 以下、パートナー企業と連携し実証実験を進めてまいります。

- ・技術提供 (FUN COMPASS™の提供)：NTT コミュニケーションズ株式会社

4. 今後の展開について

上記パートナーに加え、地場の企業や自治体と連携した地域活性化に向けたデジタルプラットフォームの構築と新たな施策展開をめざしてまいります。

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。